



下総つうしん

令和 6 年 7 月 1 日
医療法人社団 踏青会 下総病院
千葉県八千代市米本 2 4 7 2 - 2
0 4 7 - 4 8 8 - 2 1 3 5



七夕会・納涼会を行います。

いよいよ梅雨本番、当院の紫陽花も雨に映え、色鮮やかに咲いております。毎日、気温、湿度ともに高く、熱中症が心配な季節となりましたが、みなさまはお元気でお過ごしでしょうか。

さて、病棟では、毎年恒例の七夕の飾り付けが行われています。「健康で過ごせますように。」「退院できますように。」「痩せたい。」などと、患者さんそれぞれの思いが込められた短冊が笹の葉いっぱい飾られています。みなさまの願い叶うといいですね。

今月は、この季節ならではのレクリエーション、七夕会や納涼会を各病棟で行う予定です。今年もかき氷や綿あめを振舞います。かき氷はふわふわで練乳やあずきのトッピングがあり、とても豪華で「お店のものみたい。」と患者さんに毎年喜ばれています。ここ数年は、感染症対策のため中止になってしまったレクリエーションもあり、残念な思いをされている患者さんも多くいらっしゃると思います。納涼会では、患者さんに少しでも夏気分を味わって頂ければ幸いです。



限度額適用・標準負担額減額認定証について

限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限は令和 6 年 7 月 31 日までとなっております。

引き続き認定を受けるためには、再申請の手続きが必要になりますので 7 月中旬に各市町村の国民健康保険、または高齢者の窓口で手続きをお願いします。手続きの際には保険証、限度額認定証、印鑑をご持参下さい。新しい認定証がご自宅に届きましたら、病院受付にご提示をお願いします。

また市町村によって異なりますが保険証の期限も 7 月 31 日までの自治体があります。お手元に新しい保険証が届きましたら、早めに病院受付にご提示をお願い致します。

限度額認定証を持っていますと、外来、入院とも窓口での支払が限度額までとなります。限度額は各世帯の所得によって異なります。所得の申告をしていない場合や、保険料を納付していないと交付されない場合がありますので、詳しくは役所の窓口やご加入の保険者にお問い合わせ下さい。



はまのつばやき

春風亭一之輔の落語を聴きに行く機会が先日ありまして、本人がまくらで「中年になると若い頃のように勢いだけでしのぐことは難しくなったけど、色々居直るようになってまあ悪くもねえよな」と振ったあと「心眼」という噺を熱演しそれは良かったんですが、私の中では三十代の中年というのはまだ兄ちゃん姉ちゃん程度の延長線であるのに比べ、四十過ぎの中年は老人の仲間というか一番若い老人という認識もあり、つい下から目線で中年の男女は全部おっさんおばさん言いがちだけど実は自分の方が全然ジジイだったということが四十過ぎてから増えたなど、その噺を聴きながらふと思いました。



作業療法室



こんにちは！作業療法士の仲里です。いや～暑い日が続きますね。
春が終わりそろそろ梅雨入りか？と思ったら梅雨をすっ飛ばして夏が来ちゃいました。僕は一生冬で良いと思っているほどの汗かき人間なのですが、このまま夏が続くと思うと気が重いです…。
では、4月～6月にかけての作業療法プログラムのご報告をしたいと思います。

《枝豆の園芸》

え～本当は梅雨の工作やディスプレイなども行っているのですが、ここ数日あまりにも暑くて夏の記事用にとっておいた園芸の枝豆が急成長しまして…そちらを先にご紹介したいと思います。

《枝豆の種まき～発芽》



毎年夏にはひまわりを植えてその成長を楽しんでいるのですが、「花より団子」という言葉もありますしどうせなら美味しく夏を感じようと枝豆の園芸を行いました。
枝豆の種と言うと皆さんご存じ「大豆」ですが、本当に大豆から芽が出てきた時にはじめて大豆=枝豆を実感できました。まさに「百聞は一見に如かず」ですね。
←豆が青いのは消毒しているからだそうです。。

《すくすく成長～収穫・実食》



日々の成長を見届けたらいいよ収穫です。一房一房手で収穫していきます。
ひとりでやると大変な作業もみんなで談笑しながらやると楽しいものです。
集中力と手の運動訓練にもなりますし、枝豆と土の香りで癒しの効果もあります。
収穫の後は少しずつですがみんなで実食しました。枝豆は湯を沸かしている最中に収穫しろというくらいに鮮度が大事らしく、その場で食べた枝豆はととても甘くて塩をかけなくてもとても美味しくいただきました。

《ピアノコンサート》

下総病院の作業療法では、月に数回外部の講師に依頼して音楽療法を実施しています。ハンドベルやギター、ピアノ、カスタネットなど様々な楽器を使用し合唱やダンスをしていきます。カラオケでは歌うことのない方々も合唱では楽しそうに歌っていたり、普段のプログラムとは違う顔が見られてうれしいです。

《ピアノコンサートの様子（合唱）》



←合唱の様子ですが、意外と難しいのが指示指し棒での歌詞の誘導係です。昔の歌が多く、新人さんだとそもそも歌を知らないで指示指しができません（笑）

《ピアノコンサートの様子（ハンドベル演奏）》



↑職員の指示に応じて色分けされたハンドベルを鳴らしていきます。「①歌詞を見て理解し②歌いながら③指示を見て④その通りに手を動かさなければならない」と、同時にすることが多く難易度はかなり高いです。ですが、日頃難しい作業を嫌う方も楽しみながらだと結構出来ていて、改めて苦手意識を持たずに純粋に楽しむって大事だなと感心しました。子供があっという間にスマホの操作を覚えるのも納得ですw